

平成18年度決算報告

一般会計・特別会計が認定に

平成18年度那珂川町の一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算が、9月5日から9月11日まで行われた第5回議会定例会で認定されました。

今回の決算は、那珂川町が誕生して初めての通年ベース（平成18年4月1日～平成19年3月31日まで）の決算です。

一般会計の決算額は、歳入が83億2,257万6,779円で前年度に比べ18.5%の減、歳出が77億4,956万5,139円で前年度比

19.8%の減となり、差引額は5億7,300万1,640円です。このうち繰越明許費繰越額4,959万6,000円を差し引いた実質収支額は、5億2,340万5,640円となりました。

また、7つの特別会計の合計額は歳入が61億1,251万2,499円で、前年度に比べ、5.3%の増、歳出は57億7,468万7,080円で前年度比4.2%の増となりました。

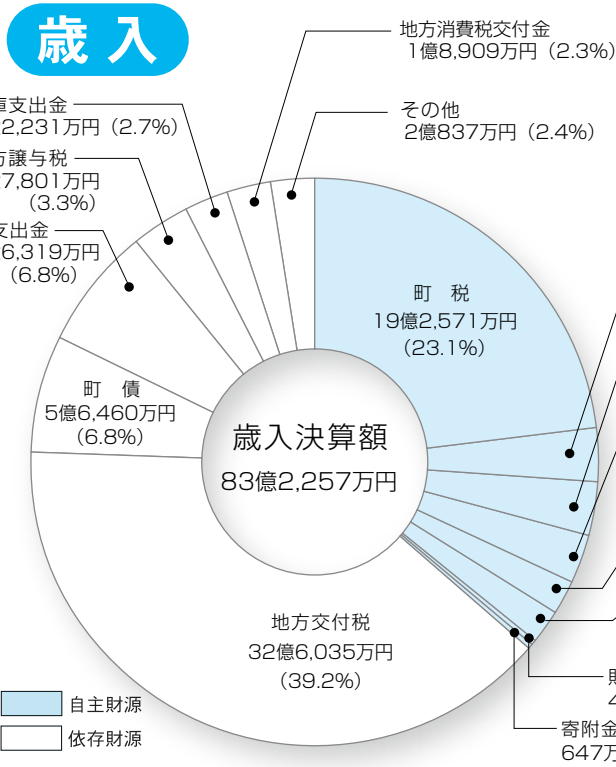
水道事業会計では、資本的収入額が資本的支出額に不足する1億793万9,344円は、留保資金等で補てんしました。

一般会計決算の概要

歳入の主なものは、地方交付税、次に町税、3番目に臨時財政対策債や過疎対策事業債などの町債です。

また、依存財源と自主財源の構成比は、それぞれ63.5%、36.5%となりました。

歳出で1番多いのは民生費で、各種の福祉事業や子育て支援事業費です。次に教育費、3番目に総務費で、ケーブルテレビ事業特別会計繰出金が多なものです。



■ 自主財源
□ 依存財源

特別会計・公営企業会計

会計名	区分	決算額		
		歳入	歳出	差引
国民健康保険		20億4,887万円	19億990万円	1億3,897万円
老人保健		18億9,172万円	18億3,218万円	5,954万円
介護保険		9億6,262万円	8億8,765万円	7,497万円
下水道事業		4億8,759万円	4億7,589万円	1,170万円
農業集落排水事業		5,097万円	4,826万円	271万円
簡易水道事業		1億9,510万円	1億8,143万円	1,367万円
ケーブルテレビ事業		4億7,563万円	4億3,938万円	3,625万円
合計		61億1,250万円	57億7,469万円	3億3,781万円
水道事業	収益的収支	2億6,128万円	2億4,222万円	1,906万円
	資本的収支	2,080万円	1億2,874万円	△1億794万円

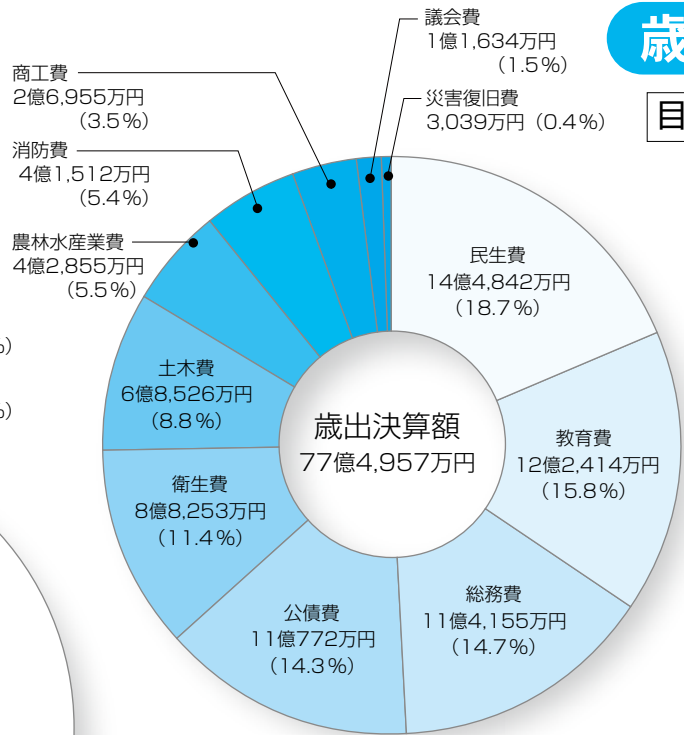
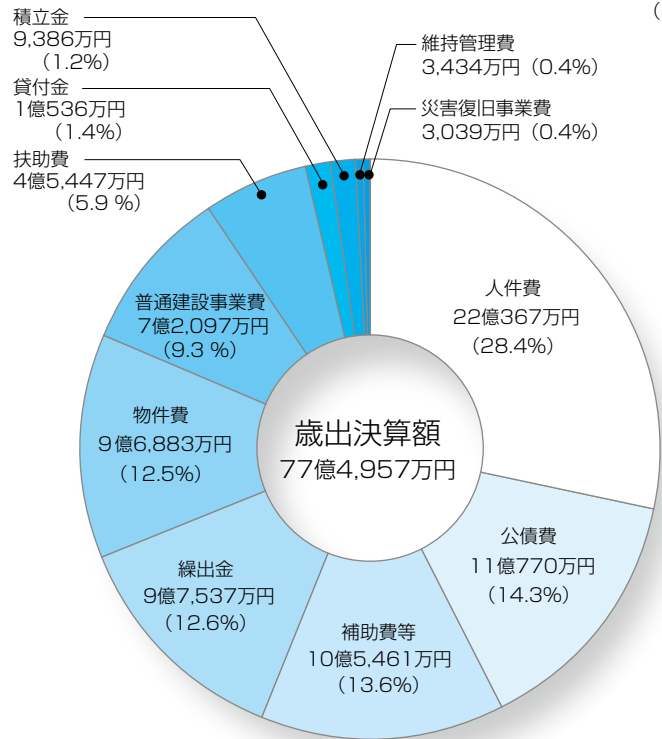
※決算額については、万円未満の端数を四捨五入しています。



歳出

目的別

性質別



平成18年度一般会計の主な事業

総務費

- ・ 町議会議員選挙費 1,002万円
- ・ ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 1億8,390万円
- ・ 減債基金積立金 5,004万円

民生費

- ・ 障害者福祉費 2億1,001万円
- ・ 特別養護老人ホーム補助金 4,034万円
- ・ 児童手当、遺児手当給付事業費 1億1,601万円
- ・ 放課後児童クラブ運営事業費 654万円
- ・ こども医療費助成事業費 2,501万円

衛生費

- ・ 母子保健、予防接種及び結核予防対策事業費 2,465万円
- ・ 老人保健（生活習慣病等予防対策）事業費 6,036万円
- ・ 合併処理浄化槽設置補助金 2,430万円
- ・ ごみ収集対策事業費 2億155万円
- ・ し尿処理対策事業費 8,636万円

農林水産業費

- ・ 中山間地域等直接支払交付事業費 2,696万円
- ・ 県単土地改良事業費 3,985万円
- ・ 南部地区中山間地域総合整備事業費 7,844万円
- ・ 森林整備地域活動支援交付事業費 1,310万円

土木費

- ・ 道路等維持補修費 2,080万円
- ・ 道路改良事業費 2億5,118万円
- ・ 都市計画費 1,529万円
- ・ 町営住宅等管理費 2,560万円

消防費

- ・ 消防管理運営費 4億1,348万円
- ・ 消防施設整備事業費 143万円

教育費

- ・ 学校給食センター改修工事費 7,399万円
- ・ 青少年海外体験学習事業、国際交流事業費 1,150万円
- ・ 美術館管理運営費 2,337万円
- ・ 町民スポーツ振興費 1,093万円